



森林と私たちの生活の関わりを調べてみよう

## 第1回こおりやま林間学校フォレストキッズクラブ を開催します



令和3年5月24日

郡山市農林部

林業振興課

担当：布施 浩一

ターゲット 15.4 TEL：924-2231

SDGs ターゲット 15.4 「山地生態系の能力を強化するため、生物多様性を含む山地生態系の保全を確実に行う」

森林環境学習の一環として、森林と私たちの生活の関わりについて高篠山森林公園等で実際に見て、体験して学ぶ「第1回こおりやま林間学校フォレストキッズクラブ」を開催します。

- 1 日時 5月29日(土) 午前9時30分～正午
- 2 場所 高篠山森林公園（郡山市逢瀬町多田野字高篠 1-6）
- 3 参加者 小学校3～6年生の児童とその保護者 13組36名（募集は終了しました。）
- 4 内容 テーマ「森林のはたらきと林業のしくみ」  
森林の働きと森林の働きを助けるために人が行っていること（林業）について学びます。

※ NPO 法人福島県もりの案内人の会会員の方に講師を務めていただきます。

※ 座学の後、公園内で森林観察を行います。

### 【参考：昨年度の様子】



第1回 森林観察  
森林のはたらきと  
林業のしくみ



第2回 木材市場見学  
木が私たちのところに  
届くまで



第3回 森林整備体験  
元気な森林をつくろう

## こおりやま林間学校フォレストキッズクラブ

### ○概要

県の環境交付金を活用し、森林公園施設をフィールドに森林・林業・環境に関する総合学習を実施する。

### ○対象

小学生（3年生から6年生までの児童）とその保護者 13組(36名)

### ○講師

NPO 法人福島県もりの案内人の会、福島県郡山地区木材製材協同組合、郡山市森林組合など

### ○スケジュール

日程	内容	場所
5月29日（土）	森林のはたらきと林業のしくみ	高篠山森林公園
7月17日（土）	森林が守る水環境、水辺の観察会	高篠山森林公園
8月28日（土）	林業関係施設の見学	木材市場
10月2日（土）	里山整備体験	高篠山森林公園

### ○各回の講義内容

#### 第1回（5月29日（土））

##### 森林のはたらきと林業のしくみ

なぜ、森林を守らなければならないのか？森林にはどのような働きがあるのか？

また、森林がその機能を発揮するために必要な手入れ（＝林業のしくみ）を学び、木を切ることが必ずしも悪いことではない、ということ学びます。

上記を学んだ後、森林の散策、観察を行います。

#### 第2回（7月17日（土））

##### 森林が守る水環境

第1回で学んだ森林の働きのひとつ、水源涵養機能について、実際に川を見て、体感します。

雨が降っていないのに川に絶えず水があるのは何故か？森林によって守られている水辺でたくさんの生き物が生活していることを、川遊びをしながら学びます。

#### 第3回（8月28日（土））

##### 木材がわたしたちのところに届くまで

森で切られた木はどこに行くのかな？木は形を変えて、わたしたちの生活に深く関わっています。

第1回で学んだ森林の整備を行った際に伐られた木はどのように流通しているか？伐っただけで終わりではなく、木が運ばれ、市場で販売され、加工され、自分たちの生活にどのように関わっているかを考えます。また、郡山産木材「と・き・め・木」を使用して、木材製品を製作し、木材の良さや利用の意義を学びます。

#### 第4回（10月2日（土））

##### 元気な森林をつくろう

元気な森林はたくさんの仕事をしてくれているよ。どうしたら森は元気になるのかな？

これまでの講義を踏まえ、豊かな森林を残すために必要な、木を伐る作業を体験します

森林整備は重労働ではあるが、これを行わないと、森林は健康にならない＝自然を守る十分な働きができない。森林を健康に保つためにも、適切に伐られた木材を使うことも大事であることを学びます。